



校長室だより 2

黒部市立萩生小学校
文責：校長 寺島紀子
令和6年2月1日
5年度第31号

先週後半の積雪では思い切り雪遊びを楽しんだ子供たちでしたが、今週になるとグラウンドには大きな雪玉の跡が水たまりになって残るだけとなりました。

すっかり雪が溶けたグラウンドで3年生の子供3人と担任の長島先生が野球遊びをしていました。大谷選手からのグローブは3つなので、長島先生はバッター役です。ピッチャーの子がまずまずのコントロールで投げた球を、先生は思いきり空振り！でもそれも不思議とさまになっていました。テニス経験者の長島先生、さすがです。

2日（金）の学習参観の折には、大谷選手からのグローブを改めて児童玄関前廊下に展示します。すでに子供たちが使っているものですが、保護者の皆さんもよろしければ手にしたり実際にはめてみたりしてください。

3学期の自学ノート展がスタートしました

学習参観に合わせて、恒例の自学ノート展も開催しています。学年別に数人分ずつコピーを展示していますので、是非ご覧ください。

2学期末の学校評価アンケートの自由記述には「何をすればいいのか分からない」「宿題に出されない日はしなくていい日だと子供が思っている」というご意見もありました。自学ノートはあくまでも「自主学習」なので、何に取り組んでもいいのです。

また学校では、担任がその日の宿題の全体量を考慮して自学ノートを必須の「宿題」とはしない場合や、翌日回収して点検できないと予想されるときに宿題としない場合もありますが、いずれにしても毎日の家庭学習としてなるべく時間を作り、自主学習を継続する子になってほしいと願っています。

自学ノート展の機会を利用し、同学年の友達や他の学年の子のノートの内容、また、担任からのコメントも参考にすることをおすすめします。自学ノートを「とにかく自分のために何かできそうなことから取り組んでみる」という家庭学習の習慣付けのツールとして活用してほしいということを、子供たちにも改めて伝えていきたいと思ひます。

★この「校長室だより」のカラー版は本校ホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想をお待ちしています。下に記入しご提出ください。

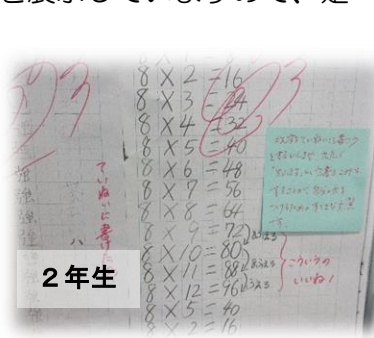
校長室だより第31号への感想

年 児童名

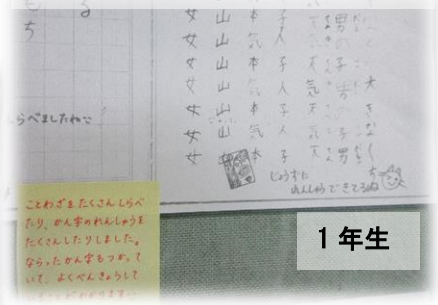


<だれのノートでしょうか？>

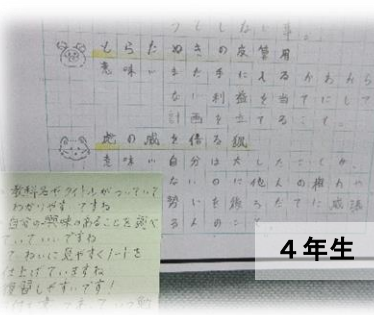
※答えはノート展で



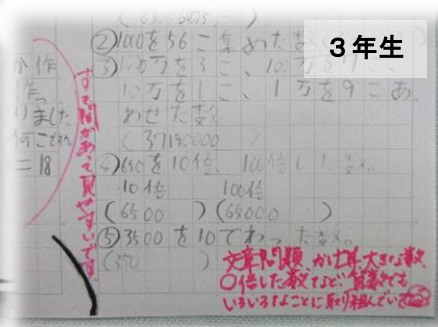
2年生



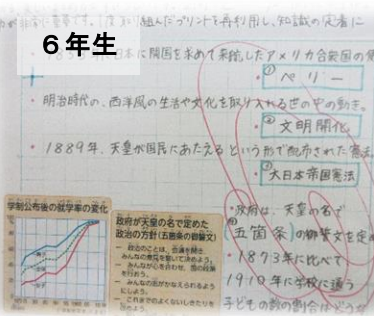
1年生



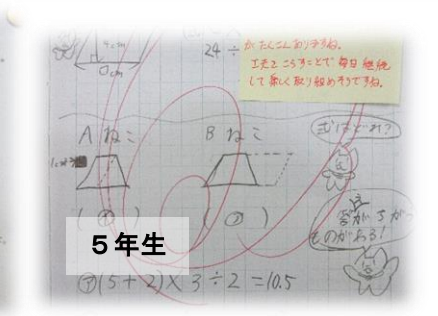
4年生



3年生



6年生



5年生

地域の皆さんに教わった「味噌づくり教室」

去る25日(木)は6年生が、続く26日(金)は5年生が、総合的な学習の一環として荻生公民館での「味噌づくり教室」に参加しました。公民館では荻生地区のボランティア部員の皆さんから教わりながら、心を込めて味噌の仕込み作業を行いました。地元黒部産の米から作った米麴、大豆、黒部の名水、そして塩と、材料はシンプルながらぜいたくな味わいのお味噌に仕上がります。各自の分を袋に入れてお持ち帰りとなりました。

熟成には数か月かかるそうです。待ち遠しいですね。



シリーズ「教室におじゃまします」1/31(水)4年体育科の巻

3学期に入り、体育館でマット運動に取り組んでいます。中学年では前転や壁倒立等の基本的な技をすることが目標です。この時間は主に前転と、発展技として開脚前転の練習にも取り組んでいました。

前転の動きとしては「しゃがんだ姿勢から手で支えながら腰を上げ、体を丸めながら後頭部―背中―尻―足裏の順にマットに接して前方に回転して立ち上がる」となります。しかし、

その「順にマットに接する」というのが苦手な子がいるようで、回転しているうちに体が曲がって転がっていきます。何回も何回も繰り返し練習をしていました。また、開脚前転の場合は前方に回転する間に膝を伸ばして足を左右に大きく開き、タイミングよく手を開いた股の近くに着いて開脚立ちをしなくてははいけません。なかなかこの動きも大半の子供たちにはむずかしい動きのようでした。松島先生は「足を伸ばして」「ぐっと開いて」などとアドバイスをしながら体育館内を回っていました。

身体を動かすのが好きな子が多いので、時間内に少しずつ上達する子も出てきました。また、初めからきれいな動きができる子も数名います。こうした友達の様子をよく見ることもいい学習になりそうです。自分の番以外はよそ見やおしゃべりタイムではありませんよ。時間いっぱいしっかり練習です。



おまけの<ひとこと>味噌づくりで指導して下さった荻生地区ボランティア部員の皆さんは、今年度これまでも花壇や畑の作業をたくさんしていただいた皆さんでした。いつもいつもありがとうございます。三日ほど前からお米を蒸してこうじ菌を混ぜてねかせて自家製の米麴を作り、大豆も前日から浸水したものを蒸し上げておられました。教室当日はその大豆と米麴、そして名水を混ぜてミンチ状にするところからスタートしました。「味見してみる?」と一握りいただいたミンチはほんのりと甘く、やさしい味でした。塩を混ぜ「おいしくなあれ」とこねました。仕上がりが楽しみです。本当にぜいたくなお味噌だと思います。

★この「校長室だより」のカラー版は本校ホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想をお待ちしています。下に記入しご提出ください。